



三重県の文化財保護

令和5年度

2025.3

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課が令和5年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館が年報として報告しているので、別途参照されたい。
- 3 市町文化財指定・解除及び文化財防火運動等は、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

目 次

I	文化財の指定・登録	
1	県指定文化財の指定	1
2	国指定等文化財の指定等	5
3	市町指定文化財の指定等	8
4	三重県文化財保護審議会	9
II	県実施の調査・保護事業	
1	特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業	10
2	世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進事業	11
3	未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業	12
4	史 県内遺跡 発掘調査等事業	13
5	県内埋蔵文化財 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業	14
6	重文 三重県斎宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業	14
III	文化財補助事業等	
1	国庫補助事業	15
2	県費補助事業	23
3	民間団体による助成	25
IV	文化財の管理・普及	
1	登録審査	26
2	文化財の管理	26
3	国・県指定文化財に関する諸届等	34
4	文化財の公開・普及	38

【表紙 天白遺跡出土品】

【裏表紙 三重県内国・県指定等文化財数】

I 文化財の指定・登録

1 県指定文化財の指定

(1) 有形文化財

建第 55 号 じょうろくじ ごりんとう 丈六寺の五輪塔

1 基

【告 示】三重県教育委員会告示第 2 号（R6.1.23 発行三重県教育公報号外）

【指定日】令和 6 年 1 月 23 日

【所在地】名張市赤目町丈六 529 番地

【所有者】宗教法人 丈六寺

【年 代】正応 4（1291）年（紀年銘による）

《概要》

丈六寺は、宇陀川右岸の名張市赤目町丈六に所在する真言宗東寺派の寺院である。五輪塔は境内南東の地蔵堂の隣に位置する。材質は花崗岩で、大きさは高さ 217.5cm、最大幅 77.0cm。地輪に「正應二年卯月三月造立之」の銘を有する。四面各部に五大種子^{ごだいしゅじ}が薬研彫りされる。当初の台座や基壇の有無は不明であるが、令和 3～4 年の修理前は切石組基壇の上に建てられており、現在は復元された^{かえりばなざ}反花座の上に建つ。

地輪は水平方向に比べて垂直方向が短い断面長方形の立方体で、上面に勾配はなく平坦である。南東面下部に断面台形（上辺 8.5cm、下辺 13.6cm、高さ 6.2cm）の納骨穴が開けられている。北東面下部には幅 7～10cm 程度の矢穴が 3 か所ある。水輪は上半に最大径がある。火輪の軒は厚めで、緩やかな隅反りを呈する。空風輪は一体で、風輪は皿形、空輪は宝珠形である。

修理前の各部材は残存状況の良い部分が正面にくるよう配されていたが、修理後に五大種子に符合するよう向きを修正し再配置された。欠損箇所は北東面と南東面の隅で、寺伝によると天正伊賀の乱の際に



建物が焼失倒壊し、五輪塔の角を打ち欠いたとされている。

《材質》

本塔に用いられている石材は含ザク口石細～中粒黒雲母花崗岩である。周辺にあるザク口石を含む花崗岩の産出地は、南河内花崗岩、巻向山花崗岩、阿保花崗岩がある。とくに奈良県と三重県にわたる阿保花崗岩は奈良市東部の大慈仙町から三重県名張盆地、伊賀市（旧上野市、旧青山町）などから産出する。本塔の石材はこれらの内から産出したものを使用したと考えられる。

《形状・形態について》

形状：本塔は地輪が低く、水輪は幅が長い。とくに火輪の軒厚が薄いのが特徴である。空輪は大きく、最大径はやや下方にあり、大和の石造物と類似する。

地輪東面の下端には矢穴痕が残る。粗割に用いたU字状の矢穴で、制作当初のものと考えられる。寸法は7尺塔で計画したと考えられる。

形態：本塔は、近い時期に造立された京都市安楽寿院の弘安 10（1287）年五輪塔、奈良市西大寺奥ノ院の正応 3（1290）年五輪塔（叡尊塔）、奈良市西方院の正応 5（1292）年五輪塔（證玄塔）と比べて火輪の軒厚が薄い。

鎌倉時代後期の大和にある五輪塔の特徴は地輪がやや高く、水輪は時期が下るにつれ下端幅が小さくなる。地輪・水輪・火輪の最大幅の変化が少なく、火輪の軒厚は厚く、重厚である。空輪の最大径が下方にあり、本塔にも大和で造立された石造物の特徴はみられるが、火輪の軒厚が薄いため一般にいわれる大和の五輪塔とは異なって見える。

ただし、西大寺が関わり同じ頃に造立されたとされる大阪府羽曳野市西琳寺の五輪塔（高屋室生院五輪塔）のように火輪の軒厚が薄いものもある。このように、大和の工人にも複数の形態、系譜があったと考えられる。

また、火輪の軒厚が薄く形態が似たものに神奈川県箱根町元箱根の永仁 3（1295）年五輪塔（虎御前塔）がある。この五輪塔は、忍性と関わりのある永仁 4（1296）年宝篋印塔（多田満仲塔）や元箱根石仏群を整備した、大蔵安氏等大和の石工による制作と思われる。

《種子・銘文》

各面、各部位に五大種子（五輪塔四方の梵字）の四転を

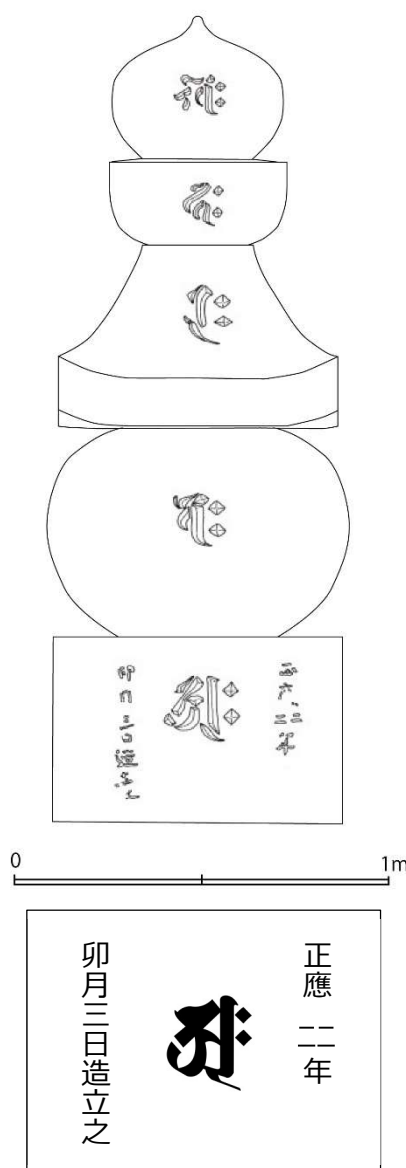


図1 立面図 (S=1:20)

薬研彫りする。銘文は地輪北面、種子の左右に1行ずつ、計12文字を陰刻する。

正応二二年

アク

卯月三日造立之

種子は比較的小さいが、文字の形態は古様である。

五大種子の四転が薬研彫りされているのは、三重県では津市賢明寺の弘安8（1285）年石造板五輪塔に次ぐ事例である。五大種子の四転は覚鑊の撰述した「五輪九字明秘密釈」の中に見られる。「ア・バン・ラン・カン・ケン」五大種子を示すために空点を取り除き、これを四転にしたと考えられる。

《奉籠孔》

五輪塔の奉籠孔は13世紀後半には出現するが、奉籠孔の規模は小さい。本塔の奉籠孔の規模は他の13世紀後半の事例と比較し大きいことから後世に穿たれた可能性が高いと考えられる。

《修理》

名張市指定文化財の修復事業として、令和3年10月3日から令和4年4月11日にかけて欠損部分の修復工事が実施された。修理工事により現状の変更が行われたのは以下のとおりである。

1. 火輪欠損部分の切断、切断面にドリルで2箇所の穿孔、ステンレスボルト2本による固定、新材の接合
2. 水輪欠損部分の切断、切断面にドリルで2箇所の穿孔、ステンレスボルト2本による固定、新材の接合
3. 水輪上面ホゾの除去、ホゾ除去箇所にボーリングによる専攻、新材ホゾの挿入、ステンレスボルトによる固定
4. 地輪欠損部分の切断、切断面にドリルで2箇所の穿孔、ステンレスボルト2本による固定、新材の接合

修復に先立ち、専門家による調査が実施され、拓本・写真撮影（オルソ画像作成）により記録保存がなされた。補填に用いた石材は奈良県山添村近辺で採掘された花崗岩（奈良石）が用いられた。補填の方法は、破断面を平滑にし石粉を混ぜたエポキシ系接着剤で補填材が接合された。補填材の表面は鎌倉時代と同じ道具（無垢ノミ）を用いて加工された。

今回の修理においては、火輪・水輪・地輪で建立当初からの部材の一部が切除されたが、新材は周辺で採取された同質同材を使用し、表面は鎌倉時代と同様の道具により加工がなされる等の配慮が見られる。また、水輪上部のホゾを新材に置換するなど、欠損部の修復に留まらず、地震による倒壊を防ぐ耐震工事も兼ねた。

本修理は①欠損部分の除去及び同質同材への置換、②外観に影響を与えない箇所の補強に

よる耐震化等、木造の文化財建造物の修理に準拠して行われた。

しかし石造物の修復工事については、これまでに事例が少なく、工法等については、さらなる調査・研究が必要であり、今後の課題である。

なお、本修理により新たに製作された反花座については、指定の対象外とする。

《三重県内での位置づけと評価》

本塔の製作年代は地輪にある、正応 4（1291）年の紀年銘および形態的特徴から鎌倉時代後期と特定でき、有銘資料としては、伊賀地域で最古の石造五輪塔である。紀年銘を有するものでは、三重県内でも津市賢明寺の石造板五輪塔（県指定）の弘安 8（1285）年に次いで 2 番目に古い。また、表面に梵字を刻むものも中世の大型五輪塔の中では伊賀地域で唯一の事例である。（大龍寺の五輪塔（伊賀市上友生 市指定）は近世に追刻）県内で 13 世紀後半の五輪塔で五大種子を配置するものは、津市賢明寺の石造板五輪塔（県指定）や度会町蓮華寺の五輪塔（無指定）があげられる。鎌倉時代から南北朝時代にかけての伊賀地方で矢穴を持つ石材は県指定有形文化財（考古資料）「石造板碑」（伊賀市白檜）や伊賀市川合の石造板碑（無指定）など例が少なく、石材加工の歴史を考えるうえでも貴重な資料と言える。

当該資料の評価は、中世の五輪塔の中で県内有数の大きさであること、13 世紀末の紀年銘を有し県内最古級であること、五大種子を配すること、欠損はあるが当初部材が残存していること、鎌倉時代末の石造建造物の様式・製作技法を現在に伝えていることである。

本体を切削するなど保存修理の方法は今後の課題を残すが、本塔は周辺で造立された西大寺系五輪塔と異なる五大種子の四転が刻まれ、鎌倉時代後期はじめの紀年銘が残る優れた五輪塔であり、当該地域の地域史においても重要な作と考えられる。

以上のことから、当資料は学術的・地域的な価値が高く、県の有形文化財として指定するのに相応しいと判断する。

2 国指定等文化財の指定等

(1) 重要文化財（美術工芸品）の指定

み え けんてんぱく いせきしゅつどひん
【美術工芸品・考古資料】三重県天白遺跡出土品

163 点、附 1 点



指定日：令和 5 年 6 月 27 日

所在地：三重県多気郡明和町竹川 三重県埋蔵文化財センター

所有者：三重県

時代：縄文時代

概要：三重県天白遺跡出土品は、松阪市嬉野釜生田町にある縄文時代後期中葉から晩期初頭（およそ 3,500～3,000 年前）の天白遺跡を調査した際に出土したものである。天白遺跡は三重県埋蔵文化財センターが平成 4 年に発掘調査を行い、西日本では少ない大規模な配石遺構群を伴うことから、平成 12 年に国の史跡に指定されている。縄文土器に加えて、土偶や岩偶・石棒・石剣などの祭祀道具、赤色顔料（水銀朱・ベンガラ）が付着した石器・土器および水銀朱の原料である辰砂鉱石等（しんしゃ）で構成される。出土品のうち土偶は 42 点が指定され、西日本における国指定品では、奈良県橿原遺跡出土品に次ぐ点数である。また、水銀朱付着の石器・土器および辰砂鉱石は、日本列島における水銀朱利用の初期事例であり、天白遺跡での生産と祭祀での使用をうかがわせる。三重県天白遺跡出土品は、西日本を代表する縄文時代の祭祀を示す資料として貴重である。なお、この指定に伴い県指定の一部解除を行った。

(2) 有形文化財（建造物）の登録

24-0324 すみ の け じゅうたく おもや 澄野家住宅主屋

1 棟

登録日：令和5年6月7日

所在地：多気郡明和町大字斎宮

所有者：個人

建築年代：大正5年/昭和40年頃・令和元年改修

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

概要：澄野家住宅は明和町大字斎宮を通る伊勢街道の南側に立地する。江戸時代、斎宮周辺は旅籠屋や茶屋などが並び、伊勢神宮に向かう参宮客でにぎわった。

澄野家は、大正時代に現在の土地に主屋を建築し、屋号を「キグスリヤ」として薬原料の仕入れ、製薬・問診・処方などを行った。昭和20年代に廃業したが、現在も製薬の道具が残っている。

主屋は、つし二階建ての切妻造り平入りの町家で、正面に格子をしつらえ、軒雁木板をつけている。内部は東を通り土間とし、「ミセ」「ダイドコ」「ブツマ」「オクザシキ」が田の字型に配置されている。

現在は「菓子工房すみ野」、まちかど博物館「いつきのみや くらし 音と生活の博物館 みおつくし 滯標」として使用されており、澄野家住宅主屋は、伊勢街道沿いの歴史的景観を形成する重要な建造物である。



24-0325 いぬい け じゅうたく もん およ へい 乾家住宅門及び塀

1 棟

登録日：令和5年6月7日

所在地：多気郡明和町大字斎宮

所有者：個人

建設年代：江戸時代後期/昭和中期改修

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

概要：乾家住宅は明和町大字斎宮を通る伊勢街道の南側に立地する。乾家は、江戸時代には神宮の直轄領であった斎宮村の庄屋を務めた旧家で、領主である神宮から伝達される指示や禁令を周囲の村々に伝達する「ふれがしら触頭」としての肩書を持つとともに、周囲の各村を統括し領主である神宮と直接交渉を行った大庄屋的な役割も担っていた。

門は切妻造り本瓦葺きの薬医門で、高さは約2.4m、柱・扉にはケヤキ材が用いられている。塀は棧瓦葺きの真壁造り黒漆喰仕上げで、下半を下見板張りとし、全長は約33m（門の間口2.9mを含む）である。旧家にふさわしい重厚な造りであり、伊勢街道沿いの街並みを形成する貴重な建造物である。



24-0326～0328 きゅう か とう けい じゅうたくおも や どぞう きゅうよしづゆうびんきょくしゃ 旧加藤家住宅主屋・土蔵、旧吉津郵便局舎

3 棟

登録日：令和5年6月7日

所在地：度会郡南伊勢町神前浦

建設年代：主屋：明治前期/昭和50年頃改修、土蔵：明治前期

郵便局舎：昭和前期/昭和50年頃改修

登録基準：主屋…（二）造形の規範となっているもの

土蔵・郵便局舎…（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの

概要：旧加藤家住宅主屋ほか2棟は、神前浦の漁業集落内に位置し、敷地の南西隅に旧郵便局舎、中央に旧加藤家の主屋、北西に土蔵が配置される。加藤家は江戸時代には大庄屋を務めた旧家で、明治時代には「郵便取扱役」として自らの土地と建物の一部を無償提供して郵便事業を請け負っていた。

主屋は切妻造りつし二階建てで、狭い土間があり、田の字型に配置された間取りをした漁村民家である。土蔵は二階建てで、家財蔵として使用されていた。郵便局舎は、木造平屋建てで、辻角を隅切りして局章を掲げて出入口とし、モルタル掻き落としの外壁に縦長窓を並べ、腰石貼りにポストを埋め込んである。昭和前期の地方郵便局舎のデザインをよく示した建物である。



24-0329・0330 せいふうていげんかんとく きゃくしつとく 清風亭玄関棟・客室棟

1 棟

登録日：令和6年3月6日

所在地：名張市鍛冶町

所有者：個人

建設年代：玄関棟 大正3年/昭和39年・平成10年改修

客室棟 大正3年/昭和39年・平成26年改修

登録基準：（一）国土の歴史的計画に寄与している

概要：清風亭は名張市鍛冶町の名張川沿いにあり、大正3年に川魚料理・旅館として創業、現在は、飲食のみを提供する川魚料理店として営業している。名張市出身の江戸川乱歩をはじめ、今東光、瀬戸内晴美（寂聴）、開高健、陳舜臣など多くの著名な作家が訪れた。

玄関棟は通りに面した二階建切妻造平入棧瓦葺の建物で、外観は1階が出格子、2階が格子構えで通りの景観を形成している。客室棟は玄関棟の南に位置し、名張川に面する二階建切妻造棧瓦葺の建物で、1階には6畳の客室を2室、厨房、配膳室を配し、2階には襖を外せば大広間として使用できる10畳の客室を3室設け、南側の縁側からは名張川の景色を一望できる。



登録日：令和6年3月6日

所在地：伊賀市上野小玉町

所有者：個人

建設年代：明治40年頃

登録基準：（一）国土の歴史的景観に寄与しているもの

概要：かつての上野城下町の一角、伊賀市上野小玉町に所

在する。江戸時代末には町屋として利用され、その

後、藤堂家の御殿医であった中村玄瑞^{げんずい}が明治13（1880）年に医院を開業し、居宅としていたと伝わる。明治40年頃に星家が購入し、大規模改修された。

建物の構造は、つし二階建て、入母屋造妻入棧瓦葺で、1階は出隅に格子を廻らし、2階は真壁に格子窓を開ける。内部は、1階南西に玄関を設け、東西2列6室の部屋を配置し、南東隅に8畳の床構え付きの座敷があるが、城下町の長屋などによくみられるトオリドマではない点が角地にある建物の特徴である。

このように古くからの城下町の建物の様相をよく残す景観を形成する建造物である。



3 市町指定文化財の指定等

(1) 指定

市町	種別	名称	所在地	所有者	指定日
松阪市	有形文化財 (歴史資料)	西方寺東都三井店絵馬	松阪市清水町	西方寺	R5.4.26
鈴鹿市	有形文化財 (絵画)	司馬江漢「二見浦図」	鈴鹿市神戸二丁目	神館飯野高市本多神社	R6.3.21
伊賀市	有形文化財 (歴史資料)	ミュージックサイレン	伊賀市上野丸之内	伊賀市	R6.3.25

(2) 追加指定

市町	種別	名称	所在地	所有者	追加指定日
四日市市	有形文化財 (建造物)	旧四郷村役場 附棟札	四日市市西日野町	四日市市	R6.3.15

4 三重県文化財保護審議会

(1) 審議会委員（任期：令和4年9月24日～令和6年9月23日） ※所属は令和4年度

氏 名	担当分野	所 属
黒田 龍二	建造物	神戸大学大学院名誉教授
岡田 昌彰	建造物	近畿大学教授
谷口 耕生	絵画・工芸	奈良国立博物館室長
山口 泰弘	絵画・工芸	三重大学特任教授
永島 明子	絵画・工芸	京都国立博物館室長
大河内 智之	彫刻	奈良大学准教授
松岡 久美子	彫刻	近畿大学准教授
岡野 友彦	文書・典籍・歴史資料	皇學館大学教授
岡嶋 偉久子	文書・典籍・歴史資料	天理大学附属天理図書館稀書目録室長
板井 正斉	民俗	皇學館大学教授
鬼頭 秀明	民俗	中京大学非常勤講師
広瀬 和雄	考古資料・史跡・埋蔵文化財	国立歴史民俗博物館名誉教授
小澤 毅	考古資料・史跡・埋蔵文化財	三重大学教授
高橋 知奈津	名勝・埋蔵文化財	奈良文化財研究所研究員
森 誠一	天然記念物（動物）	岐阜協立大学大学院教授
前迫 ゆり	天然記念物（植物）	大阪産業大学大学院教授
道林 克禎	天然記念物（地質・地形）	名古屋大学大学院教授
浅野 聡	保存・活用	三重大学教授

(2) 審議会

第1回	日 時	令和5年8月3日（木）13時30分～16時00分
	場 所	三重県庁 7階 教育委員室
	内 容	○報告 令和4年度文化財保護事業について 国指定等文化財の指定等について 国・県指定文化財の現状変更等について ○諮問 令和5年度三重県指定候補文化財について ○審議 令和5年度三重県指定候補文化財の選考及び調査について 多度大社の上げ馬神事について
第2回	日 時	令和5年12月18日（火）13時30分～16時00分
	場 所	三重県庁 7階 教育委員室
	内 容	○報告 国指定等文化財の指定等について 国・県指定文化財の現状変更等について ○審議 令和5年度三重県指定候補文化財の選考及び調査について その他 ○答申 令和5年度三重県指定候補文化財の指定について

Ⅱ 県実施の調査・保護事業

1 特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業

【事業費 6,505,018 円（国 2/3 4,336,000 円、県 2,169,018 円）】

(1) 紀伊山地カモシカ保護地域通常調査

概ね 8 年に一度実施されるカモシカ保護地域特別調査の補完のため、特別調査が実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。

調 査 指 導 員	富田靖男（元三重県立博物館長）、山本和彦（三重県文化財保護指導委員） 高柳 敦（京都大学大学院農学研究科准教授）、橋本幸彦（九州保健福祉大学非常勤講師）			
現 地 調 査 員	松 阪 市	木下 幸一・木下 康次	紀北町 旧海山町	平山 彰也・世古 鍊
	大 台 町	中須 真史・橋爪 弘樹	尾 鷲 市	吉澤 映之・吉澤 恵美
	紀北町 旧紀伊長島町	濱口 敬伍・深瀬 優貴		
連 絡 会 議	開 催 日	令和5年7月1日（土）大台町役場 会議室		

(2) 鈴鹿山地カモシカ保護地域 第 6 回特別調査

特別調査は、カモシカ保護地域におけるカモシカ個体群の安定的維持を目的とした保護管理施策の実施に際して必要となる基礎資料を得るため、生息状況及びその変動、生息環境の評価などを概ね 8 年に 1 度、2 年間をかけて定期的に実施しているモニタリング調査である。令和 4・5 年度で滋賀県と合同で実施した。業務の効率化等を図るため、鈴鹿山地を共有している関係 2 県の中から幹事県を決め、今回の調査は滋賀県が幹事県として調査委託に関する事務及び指導委員会の運営に関する事務を一括し実施した。

調査指導員	富田靖男（元三重県立博物館長）、山本和彦（三重県文化財指導委員） 高柳 敦（京都大学大学院農学研究科准教授）、橋本幸彦（九州保健福祉大学非常勤講師） 村上興正（元京都大学大学院講師）		
調査業務再委託	一般財団法人 自然環境研究センター		
指導員会議	開 催 日	令和 5 年 9 月 29 日（金）、令和 6 年 1 月 23 日（火）	
	場 所	滋賀県庁、三重県庁	

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

全国の特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する会議で、文化庁と開催地の地方公共団体が主催している。

開 催 日	令和 5 年 10 月 5 日（木）・6 日（金）
場 所	会議：栃木県庁（栃木県宇都宮市塙田 1 丁目 1） 現地視察：足尾環境学習センター（栃木県日光市足尾町）
参 加 者	山本和彦、高柳 敦、橋本幸彦、中村貴俊

2 世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進事業

【事業費 854 千円（県 854 千円）】

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（平成16.7.7登録、平成28.10.24追加登録）の良好な保存管理のため、文化庁、奈良県・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った。世界遺産の追加登録に向けて、学術調査を行うとともに、世界遺産講演会を開催した。また、「海女漁の技術」「神楽」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた気運醸成を図った。

(1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会【三重県負担金 220 千円】

① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』（以下、三県協議会という）は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。会長・副会長・委員及び監事で組織されており、事務局は和歌山県（商工観光労働部観光振興課）に置かれている。三重県における役職の構成は、以下のとおり。

副会長 一見勝之（三重県知事）

委員 福永和伸（三重県教育委員会教育長）、河上敢二（熊野市長）、
中井克佳（紀北町教育委員会教育長）

監事 山添達也（三重県教育委員会事務局育成支援・社会教育担当次長）

② 三県協議会総会

開催日時 令和5年7月20日（木）10:30～11:45

場 所 オンライン

議事内容 令和4年度の事業報告・決算・監査報告、令和5年度事業計画・予算案

事業計画 保全状況のモニタリング調査と保存管理の実施、専門委員会の開催、行政担当者会議の開催、普及啓発活動（「紀伊山地の参詣道ルール」の周知）、シンボルマークの利用促進、世界遺産登録20周年へ向けた共通パンフレットの作成、世界遺産登録20周年記念事業に向けた予算の積立

③ 三県協議会専門委員会

開催日時 令和5年11月30日（木）13:30～17:00

場 所 大阪府教育会館たかつガーデン（大阪府天王寺区東高津町7-11）

内 容 3県における令和4～5年度の災害、毀損、事故について、（仮称）和歌山印南日高川風力発電事業に係る遺産影響評価について、和歌山県におけるトレイルランの考え方について、登録20周年を迎えるにあたり、地元自治体が果たすべき役割とは何か

④ 第10回 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」行政担当者会議

開催日時 令和6年1月19日（金）13:00～16:00

場 所 紀北町生涯学習センター（北牟婁郡紀北町相賀488-1）
馬越峠道（北牟婁郡紀北町相賀 鷺毛）

内 容 テーマ：近年の保全における現状と課題
エクスカージョン：熊野参詣道伊勢路 馬越峠道の保全状況と課題

(2) 県内の世界遺産保存管理

① 三重県世界遺産保全推進協議会幹事会

開催日時 令和5年9月8日（金）10:30～12:00

場 所 三重県尾鷲庁舎（尾鷲市坂場西町1-1）

内 容 世界遺産熊野参詣道の保存管理に関する課題

② 世界遺産講演会

開催日時 令和6年2月3日(土) 13:30～16:00

場 所 玉城町保健福祉会館(度会郡玉城町勝田4876-1)

内 容 「玉城町・石仏庵と熊野参詣道伊勢路～世界遺産の新たな候補とこれから～」
岡田壮平(玉城町教育委員会)、伊藤裕偉、宮原佑治、水谷侃司(三重県教育委員会)

参 加 者 141名

③ 追加候補資産の学術調査

令和5年度から令和8年度にかけて、世界遺産の追加登録を目指す市町に対し、技術的な支援を行うとともに、追加候補資産の学術的価値の評価を行い、調査報告書を刊行する。令和5年度は伊勢市～大紀町までの調査報告書『熊野参詣道伊勢路調査報告書Ⅰ(伊勢市～大紀町)』を作成し、刊行及びHP(<https://www.pref.mie.lg.jp/SHABUN/HP/p0014100026.htm>)で公開した。

(3) 無形文化遺産に関する情報発信

① ユネスコ無形文化遺産「風流踊」のうち「勝手神社の神事踊」のパネル展示

開催期間	令和5年8月28日(月)～9月1日(金)
場 所	三重県庁1階県民ホール
内 容	ユネスコ無形文化遺産に登録されている「風流踊」のうち、「勝手神社の神事踊」(伊賀市)の解説を中心に、県内類似行事や隣県の風流踊をパネルで紹介。

② 三重・石川・福井3県海女漁合同パネル展示

開催 期間	令和5年7月8日（水）～8月30日（土）	場 所	三重会場	志摩市歴史民俗資料館
	令和5年12月8日（金）～12月28日（木）		石川会場	うみとさかなの科学館
	令和6年3月8日（金）～3月22日（金）		福井会場	福井県生活学習館
内 容	三重・石川・福井3県の海女漁の習俗やその魅力を伝える展示及び三重県の海女漁の記録映像紹介			

③ 海女映像展

開催期間			場 所	
令和5年4月6日(木)	～	4月9日(日)	埼玉	イオンスタイル越谷レイクタウン
令和5年4月14日(金)	～	4月16日(日)	三重	イオンスタイル津南
令和5年6月9日(金)	～	6月11日(日)	北海道	イオン札幌
令和5年9月7日(木)	～	9月10日(日)	福岡	イオン福岡
令和5年9月28日(木)	～	10月2日(月)	千葉	イオンスタイル幕張新都心
令和5年11月10日(金)	～	11月12日(日)	愛知	イオンモール熱田
令和5年12月8日(金)	～	12月10日(日)	京都	イオンモール京都桂川

3 未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業【事業費4,850千円(県 4,850千円)】

(1) 映像記録作成【事業費2,266千円】

国・県指定の無形民俗文化財の映像記録を作成する。令和5年度は、東日野・西日野の大念仏、伊奈富神社の獅子神楽、椿神社の獅子神楽の3件について作成した。また、過去に撮影された6件の無形民俗文化財(長太ノ浦のクジラツキ、国崎のノット正月、神島のゲーター祭、波切のわらじ曳き、梶賀のハラソ祭、二木島祭)の映像について、デジタル化しHP用に再編集した映

像を作成した。

委託：(株) 教育産業

(2) HP 作成【事業費 2,371 千円】

県内の無形民俗文化財について紹介する HP を作成する。令和 5 年度は HP を作成するとともに上記映像記録作成事業で作成した映像を HP へアップした。

HP: <https://www.mie-c.ed.jp/omatsuri/>

委託：(株) ニシノ・アイティ・オフィス



(3) みえ祭協力隊

県内の小・中・高生が無形民俗文化財を実際に体験取材し、その成果を発表する。令和 5 年度は県指定 東日野・西日野の大念仏、伊奈富神社の獅子神楽、狛師のかんこ踊り、植木神社祇園祭、明和町指定 大淀の祇園祭の 5 件の無形民俗文化財について、異校種交流として、それぞれの祭礼行事ごとに班を作り、各祭礼行事の体験取材、取材内容を取りまとめるワークショップ、成果を発表する「みえ祭会議」において、大学生のサポートを受けながら各班で協力して成果をとりまとめ、発表を行った。

① 募集方法（6月20日から7月14日まで）

インターネット（県電子申請システム）による申込を行った。約 10 名の募集定員に対し、84 名の応募があり、祭礼行事ごとに中学・高校生 2 名、小学生 3 名となるよう抽選で 25 名を選定した。

② 事前説明会（7月26日）

対面・オンライン併用で、児童生徒及び保護者を対象とした事前説明会を実施。県内の無形民俗文化財の基礎知識や祭協力隊の活動の狙いについて説明し、事前学習を行った。

③ 体験取材（7月下旬から8月中旬まで）

県内 5 件の指定無形民俗文化財の保持団体にご協力いただき、それぞれの祭礼行事について現地で説明を受け、「山車を引く」「笛・太鼓の体験」等、実際の行事を体験取材した。保持団体からは「積極的に質問する隊員たちの熱意にびっくりした」との声が寄せられた。

取材先：東日野の大念仏（四日市市）

伊奈富神社の獅子神楽（鈴鹿市）

狛師のかんこ踊り（松阪市）

大淀の祇園祭（明和町）

植木神社の祇園祭（伊賀市）

④ ワークショップ（8月27日）【総文センター中研修室】

対面・オンライン併用で、祭礼行事ごとに班に分かれ、皇學館大学生のサポートを得ながら取材内容を取りまとめた。参加した子どもたちから「違う年齢の人たちと一緒に話し合い、関わりあえたことが楽しかった」等の感想があった。

⑤ 成果発表（12月23日）【総文センター大研修室】

県内の無形民俗文化財保持団体と行政担当者を対象とした「みえ祭会議 2023」において、祭礼行事ごとに取材成果を発表した。関係者からは、「熱意ある素晴らしい発表だった」「行事を続ける励みとなった」との声があった。



(4) みえ祭会議 2023（令和 5 年 12 月 23 日）

県内の無形民俗文化財保持団体と行政担当者を対象とし、各文化財が抱える課題等を意見交換できる場を設定する。令和 5 年度は上記みえ祭協力隊の成果発表のほか、重無民 鳥出神社の鯨船行事の保持団体、富田鯨船保存会連合会会長 加藤正彦氏より、事例紹介をしていただき、各団体等の意見交換を行った。

(5) 写真投稿キャンペーン

公式インスタグラムページを設置し、「お祭り」（無形民俗文化財）の写真投稿キャンペーン形式を実施した。

4 史 県内遺跡 発掘調査等事業

【事業費 15,382 千円（国 1/2 7,467 千円・県 1/2 7,915 千円）

(1) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査【事業費 2,730 千円（国 1/2 1,365 千円・県 1/2 1,365 千円）】

県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。

（県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査）

遺 跡 名	所 在 地	原 因	期 間	面積㎡	主要遺構、遺物
小片野新田遺跡ほか	松阪市小片野町	高度水利機能確保基盤整備事業	R5.7.3～ R5.12.15	1,431	竪穴建物、掘立柱建物、溝、土坑、ビット 土師器、山茶碗、陶磁器、一石五輪塔、石杵、銭貨、金属製品
戸関遺跡・初田遺跡ほか	鈴鹿市徳田町	高度水利機能確保基盤整備事業	R5.10.2～ R5.11.9	870	土坑、溝、ビット 土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗

(2) 埋蔵文化財出土遺物保存処理【事業費 466 千円（国 1/2 233 千円・県 1/2 123 千円）】

亀山市井田川茶臼山古墳出土の鉄製品のうち、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、恒久保存を図る。令和 5 年度は、合計 4 点の金属製品（金具、鉄鏃、剣）の保存処理を実施した。

委託：（株）吉田生物研究所

(3) 国史跡斎宮跡発掘調査【事業費 12,186 千円（国 1/2 5,869 千円・県 1/2 6,317 千円）】

国史跡斎宮跡の西部において、奈良時代の東正方位区画の規模・空間構成を把握し、奈良時代の斎宮の実態を解明するための調査として、約 583 ㎡の計画調査（第 205 次）を実施した。

5 県内埋蔵文化財 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業

【事業費 2,000 千円（国 1/2 1,000 千円・県 1/2 1,000 千円）

学校等で出土品等の公開・活用や、埋蔵文化財を題材とした教材の製作・活用、および体験事業を実施して地域の魅力を理解し、地域に根差した人材の育成を行うことを通して、魅力ある地域づくりを目指した。

6 重文 三重県斎宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業

【事業費 2,040 千円（国 1/2 1,020 千円・県 1/2 1,020 千円）】

斎宮跡出土品について保存修理を行う。令和 5 年度は土師器 1 点、灰釉陶器 2 点、須恵器 1 点について、解体、クリーニング、強化処置、再接合、補填、復元、補彩を行った。

委託：（株）吉田生物研究所

Ⅲ 文化財補助事業等

1 国庫補助事業

(1) 建造物

事業者	桑名市	事業名	重文 旧諸戸家住宅洋館ほか1棟 建造物保存修理(公開活用)		
総事業費	11,191,000	総事業期間	R4-R5		
R5度事業額	6,138,969	国補助額	3,066,000	県補助額	429,000
事業内容	旧諸戸家住宅の保存と活用を図るため、保存活用計画の策定を目的とした資料調査、現地調査を実施した。また保存活用計画策定委員会を設置し、方針を協議した。				
備考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、井原縁（奈良県立大学教授）、伊藤弘（筑波大学准教授）、大井隆弘（三重大学助教）、諸戸公子（公益財団法人諸戸財団） 指導委員会：令和5年6月5日、令和6年2月5日 業務委託：株式会社継承社				

事業者	松阪市	事業名	重文 旧長谷川家住宅主屋ほか15棟 建造物保存修理		
総事業費	90,238,000	総事業期間	R4-R7		
R5度事業額	34,913,000	国補助額	17,456,000	県補助額	2,443,000
事業内容	主屋ほか15棟の解体・半解体修理 R5度：保存修理工事基本計画策定、耐震診断および補強案策定、耐震補強工事基本計画				
備考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、林良彦、中島義晴（奈良文化財研究所）、花里利一（三重大学特任教授） 指導委員会：令和5年11月17日 委託：（公財）文化財建造物保存技術協会				

事業者	伊勢市	事業名	重文 旧賓日館本館ほか2棟 活用環境強化		
総事業費	13,631,000	総事業期間	R5-R6		
R5度事業額	7,492,792	国補助額	4,117,000	県補助額	524,000
事業内容	旧賓日館の保存と活用を図るため、保存活用計画の策定を目的とした資料調査、現地調査を実施した。また保存活用計画策定委員会を設置し、方針を協議した。				
備考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、丸山宏（名城大学名誉教授）、藤田香織（東京大学大学院准教授）、高橋知奈津（奈良文化財研究所主任研究員）、谷口裕信（皇學館大学教授） 指導委員会：令和5年11月28日、令和6年1月11日、3月1日 業務委託：株式会社継承社				

事業者	個人	事業名	重文 町井家住宅主屋及び書院 建造物保存修理		
所在市町	伊賀市	総事業費	72,670,000	総事業期間	R5-R7
R5度事業額	6,470,000	国補助額	5,499,000	県補助額	647,000
事業内容	主屋及び書院の半解体修理、耐震補強 R5度：調査				
備考	設計監理委託：（公財）文化財建造物保存技術協会				

事業者	鳥羽市	事業名	登録 旧鳥羽小学校校舎 登録有形文化財建造物保存修理（公開活用）		
総事業費	89,300,766	総事業期間	H26-R7		
R5度事業額	4,481,040	国補助額	2,912,000	県補助額	—
事業内容	耐震補強工事（校舎外壁改修）				
備考	技術指導：（株）文化財構造計画、工事請負：（有）鳥羽配管設備				

事業 者	個人	事業 名	登録 森家住宅主屋 観光拠点整備		
所 在 市 町	亀山市	総 事 業 費	5,000,050	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	5,000,050	国 補 助 額	3,196,000	県 補 助 額	—
事業 内 容	屋根葺き替え				
備 考	工事請負：瓦健				

(2) 美術工芸品

事業 者	宗教法人 鶴森神社	事業 名	重文 十六間四方白星兜鉢 美術工芸品保存修理		
所 在 市 町	四日市市	総 事 業 費	2,110,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	2,110,000	国 補 助 額	1,266,000	県 補 助 額	211,000
事業 内 容	十六間四方白星兜鉢の汚れの除去と錆止め及び兜立の製作				
備 考	委託：西岡甲房				

事業 者	宗教法人 専修寺	事業 名	重文 専修寺聖教 美術工芸品保存修理		
所 在 市 町	津市	総 事 業 費	58,799,000	総 事 業 期 間	H21－R 6
R 5 度事業額	3,809,036	国 補 助 額	2,094,000	県 補 助 額	380,000
事業 内 容	専修寺聖教 82 点のうち、「浄土和讃」「高僧和讃」「正象末法和讃」「選択本願念仏集上」「選択本願念仏集下」「親鸞法語写」「選択本願念仏集上三」「愚禿鈔」の 8 点の修理				
備 考	委託：(株) 松鶴堂				

事業 者	松阪市	事業 名	重文 松浦武四郎関係資料 美術工芸品保存修理		
総 事 業 費	60,896,000	総 事 業 期 間	H25－R10		
R 5 度事業額	2,784,000	国 補 助 額	1,392,000	県 補 助 額	—
事業 内 容	松浦武四郎関係資料のうち「伊勢万歳図」(掛幅装、1 幅)・「愛蓮之説」(掛幅装、1 幅)の修理				
備 考	委託：(株) 坂田墨珠堂				

事業 者	(公財) 岡田文化財団	事業 名	重文 木造十一面観音立像 美術工芸品保存修理		
所 在 市 町	菰野町	総 事 業 費	3,466,400	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	3,466,400	国 補 助 額	1,733,000	県 補 助 額	346,000
事業 内 容	クリーニング、剥落止め、台座・光背の修理。				
備 考	請負：(財) 美術院				

事業 者	宗教法人 近長谷寺	事業 名	重文 木造十一面観音立像 防災施設整備		
所 在 市 町	多気町	総 事 業 費	720,500	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	720,500	国 補 助 額	504,000	県 補 助 額	72,000
事業 内 容	防犯カメラの更新及びセンサーライトの設置。				
備 考	請負：青山電機 (株)				

事業 者	宗教法人 蓮徳寺	事業 名	重文 木造日光月光菩薩立像 美術工芸品保存修理（防災設備・非公共）		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	621,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	621,000	国 補 助 額	403,000	県 補 助 額	62,000
事業 内 容	防犯カメラ及びセンサーライト等の設置				
備 考	請負：（株）電化のモリチェーン				

(3) 無形文化財

事業 者	伊勢型紙技術保存会	事業 名	重無 伊勢型紙 無形文化財（伝承）団体		
所 在 市 町	鈴鹿市	総 事 業 費	288,160,000	総 事 業 期 間	H 5 -
R 5 度事業額	11,570,000	国 補 助 額	10,000,000	県 補 助 額	700,000
事業 内 容	技術錬磨のため複製作品の作成や伝承者の養成のための研修講座、原材料（型地紙）や諸道具の確保による技術保存				

(4) 民俗文化財

事業 者	桑名石取祭保存会	事業 名	重無民 桑名石取祭の祭車行事 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	70,576,422	総 事 業 期 間	H 24 -
R 5 度事業額	4,994,210	国 補 助 額	2,488,000	県 補 助 額	497,000
事業 内 容	馬道祭車漆塗り等修理（3年計画の3年目）、京町祭車車軸新調等、西鍋屋町祭車勾欄・四本柱修理				
備 考	伝承部会委員：長谷川嘉和（同志社大学非常勤講師）、鬼頭秀明（中京大学非常勤講師）、 藤井健三（西陣織会館顧問）、山崎 剛（金沢美術工芸大学学長）、 黒田大介（鈴鹿工業高等専門学校教授）、二宮義信（OFFICE ゆい代表） 保存伝承部会：令和5年5月17日、令和5年9月26日、令和5年11月6日、令和6年2月7日 請負：漆工芸 塗師音（馬道祭車）、有限会社 八野大工（京町祭車・西鍋屋町祭車）				

事業 者	富田鯨船保存会連合会	事業 名	重無民 鳥出神社の鯨船行事 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	四日市市	総 事 業 費	19,985,325	総 事 業 期 間	R 1 -
R 5 度事業額	6,058,173	国 補 助 額	1,973,000	県 補 助 額	394,000
事業 内 容	南島組鯨船感應丸屋形屋根幕復元新調（2年計画の2年目）				
備 考	指導委員：鬼頭秀明（四日市市文化財保護審議会委員）、久志本まどか（四日市市文化財保護審議会委員）、 藤井健三（西陣織会館顧問）、野村史隆（元海の博物館職員）、 山崎 剛（金沢美術工芸大学学長） 修理指導委員会：令和5年5月29日、令和5年10月16日、令和6年1月30日 請負：百武打敷店				

事業 者	上野文化美術保存会	事業 名	重無民 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	65,940,080	総 事 業 期 間	H 28 -
R 5 度事業額	3,720,000	国 補 助 額	1,860,000	県 補 助 額	372,000
事業 内 容	福居町楼車左・右・後水引幕復元修理（3年計画の2年目）				
備 考	審議会委員：長谷川嘉和（同志社大学非常勤講師）、久保智康（京都国立博物館名誉館員）、 藤井健三（西陣織会館顧問）、福田良彦（伊賀市文化財審議会委員）、 二宮義信（OFFICE ゆい代表） 審議会：令和5年7月6日、令和5年10月12日、令和6年2月15日 請負：株式会社 龍村美術織物				

(5) 記念物

事業 者	松阪市	事業 名	史 松坂城跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備		
総 事 業 費	626,884,000	総 事 業 期 間	H26－R15		
R5 度事業額	18,423,000	国 補 助 額	9,211,000	県 補 助 額	1,289,000
事業 内 容	石垣測量図化、登城路整備実施設計及び工事、危険木・支障木伐採				
備 考	委員：千田嘉博（奈良大学特別教授・名古屋市立大学教授）、門暉代司（松阪市文化財保護審議委員）、河北秀実（元三重県埋蔵文化財センター所長）、内田和伸（奈良文化財研究所）、小澤毅（三重大学教授）、西形達明（関西地盤環境研究センター顧問） 整備検討委員会：令和5年7月20日、令和6年3月18日 業務委託：（株）明和プラテック、（株）空間文化開発機構、松阪飯南森林組合 工事請負：（株）松阪興産				

事業 者	多気町	事業 名	熊野街道 女鬼峠道 歴史活き活き！史跡等総合活用整備		
総 事 業 費	142,232,000	総 事 業 期 間	R5－R6		
R5 度事業額	6,992,000	国 補 助 額	3,496,000	県 補 助 額	489,000
事業 内 容	測量調査				
備 考	業務委託：株式会社ジオ				

事業 者	伊賀市	事業 名	史 伊賀国庁跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備		
総 事 業 費	108,640,000	総 事 業 期 間	R1－R10		
R5 度事業額	5,402,000	国 補 助 額	2,701,000	県 補 助 額	378,000
事業 内 容	保存整備工事（園路広場施設・植栽・サービス施設）、施工監理				
備 考	委員：小澤毅（三重大学教授）、寺崎保広（奈良大学名誉教授）、高瀬要一（元奈良文化財研究所） 穂積裕昌（三重県埋蔵文化財センター）、上出通雄（府中地区住民自治協議会）、田中栄一（坂之下区長） 整備検討委員会：令和6年3月11日 業務委託：（株）中央コンサルタンツ 工事請負：（株）キタモリ				

事業 者	亀山市	事業 名	史 鈴鹿関跡 史跡等買上げ（直接買上げ）		
総 事 業 費	9,230,502	総 事 業 期 間	R5		
R5 度事業額	9,230,502	国 補 助 額	6,972,000	県 補 助 額	610,000
事業 内 容	史跡指定範囲の公有地化				

事業 者	明和町	事業 名	史 斎宮跡 史跡等買上げ（直接買上げ）		
総 事 業 費	10,974,739,000	総 事 業 期 間	S54－		
R5 度事業額	190,409,603	国 補 助 額	152,327,000	県 補 助 額	28,561,000
事業 内 容	史跡指定範囲の公有地化				

事業 者	明和町	事業 名	史 斎宮跡 史跡等買上げ（先行取得償還）		
総 事 業 費	446,312,488	総 事 業 期 間	R1－R13		
R5 度事業額	27,149,679	国 補 助 額	21,718,000	県 補 助 額	4,072,000
事業 内 容	平成30年度及び令和3年度に先行取得した史跡地の経費償還				

事業 者	明和町	事業 名	明和町地域文化財総合活用推進補助事業 地域のシンボル整備等			
総 事 業 費	11,070,085	総 事 業 期 間	R 4－R 5			
R 5 度事業額	6,021,878	国 補 助 額	2,910,000	県 補 助 額	—	
事 業 内 容	明和町日本遺産活用推進協議会及び（公財）国史跡斎宮跡保存協会が実施した史跡斎宮跡等におけるイベント等活用事業への間接補助。					
備 考	事業実施者：明和町日本遺産活用推進協議会、（公財）国史跡斎宮跡保存協会					

事業 者	桑名市	事業 名	名 旧諸戸氏庭園 史跡等保存活用計画等策定			
総 事 業 費	12,854,780	総 事 業 期 間	R 3 – R 5			
R 5 度事業額	3,854,780	国 補 助 額	1,907,000	県 補 助 額	266,000	
事業 内 容	保存活用計画の策定					
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、井原縁（奈良県立大学教授）、伊藤弘（筑波大学准教授）、大井隆弘（三重大学助教）、諸戸公子（公益財団法人諸戸財団） 指導委員会：令和5年6月5日、令和5年10月20日、令和6年2月5日 業務委託：（株）環境事業計画研究所					

事業 者	(公財) 諸戸財団	事業 名	名 諸戸氏庭園 歴史活き活き！史跡等総合活用整備		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	727,344,000	総 事 業 期 間	H20－R 7
R 5 度事業額	36,750,694	国 補 助 額	18,375,000	県 補 助 額	3,675,000
事業 内 容	実施設計及び設計監理業務、修復剪定整備工事、地割修復工事、祭車庫修復工事、滝及び噴水復旧工事及び試掘調査、藤茶屋及び旧休憩室防災設備工事				
備 考	指導委員： 尼崎博正（京都造形芸術大学教授）、菅原洋一（三重大学名誉教授）、 麓和善（名古屋工業大学大学院名誉教授）、花里利一（三重大学特任教授）、 高橋知奈津（奈良文化財研究所） 指導委員会：令和5年10月10日、令和6年2月24日 業務委託：実施設計・設計監理…（株）環境事業計画研究所 工事請負：修復剪定・地割修復・延段修復・水系修復・灯籠修復・通用門修復…（株）三重造園				

事業 者	大台町	事業 名	特天 カモシカ 天然記念物食害対策		
総 事 業 費	931,104,000	総 事 業 期 間	S56－		
R5度事業額	4,230,000	国 補 助 額	2,820,000	県 補 助 額	493,000
事業 内 容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。柵総延長 948.3m				
備 考	請負：宮川森林組合				

事業 者	紀北町	事業 名	特天 カモシカ 天然記念物食害対策			
総 事 業 費	390,441,940	総 事 業 期 間	S 58－			
R 5 度事業額	3,773,000	国 補 助 額	2,515,000	県 補 助 額	440,000	
事業 内 容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。柵総延長 783m					
備 考	請負：森林組合おわせ					

事業者	菰野町	事業名	天 田光のシデコブシ及び湿地植物群落 史跡等保存活用計画策定		
総事業費	4,680,460	総事業期間	R 4 - R 5		
R 5 度事業額	2,376,460	国補助額	1,150,000	県補助額	161,000
事業内容	保存活用計画策定				
備考	検討委員会：森勇一（東海シニア自然大学講師）、富田啓介（愛知学院大学准教授）、 諸岡清隆（菰野町田光区長）、葛山博次（三重県生物多様性保全アドバイザー）、 保黒時男（四日市大学自然環境教育研究会）、横関秀行（三重昆虫談話会）、 内田千香子（菰野町立朝上小学校校長）、渡部壮一郎（菰野町パトロール員） 検討委員会：令和5年10月4日、令和6年2月6日 業務委託：株式会社フジヤマ				

事業者	四日市市	事業名	天 御池沼沢植物群落 史跡等保存活用計画策定		
総事業費	6,300,000	総事業期間	R 5 - R 6		
R 5 度事業額	2,784,313	国補助額	1,380,000	県補助額	193,000
事業内容	保存活用計画の策定				
備考	指導委員：平山大輔（三重大学教授）、富田啓介（愛知学院大学准教授）、 木村裕之（四日市市文化財保護審議会委員）、桐生定巳（元四日市市文化財保護審議会委員） 指導委員会：令和5年8月23日、11月16日 業務委託：地域環境計画				

事業者	いなべ市	事業名	天 ネコギギ 天然記念物再生		
総事業費	61,965,000	総事業期間	H18 -		
R 5 度事業額	3,900,185	国補助額	1,950,000	県補助額	273,000
事業内容	市内河川の潜水・環境 DNA・生息環境調査、保護増殖・飼育、再導入可能場所選定及び再導入。				
備考	指導委員：森誠一（岐阜経済大学教授）、渡辺勝敏（京都大学大学院准教授）、田代喬（名古屋大学准教授）、 里中知之（株式会社志摩スペイン村職員（志摩マリンランド元館長）） 指導委員会：令和5年6月23日、12月11日、令和6年3月21日 委託：河川潜水調査…橋本技術株式会社三重営業所、飼育増殖…滋賀県立琵琶湖博物館、 環境 DNA 分析調査…株式会社テクノ中部三重事務所				

事業者	亀山市	事業名	天 ネコギギ 天然記念物再生		
総事業費	29,830,000	総事業期間	H27 - R 9		
R 5 度事業額	2,392,919	国補助額	1,100,000	県補助額	154,000
事業内容	鈴鹿川水系のモニタリング及び河川環境調査、保護増殖・飼育及び再放流。				
備考	指導委員：森誠一（岐阜協立大学大学院教授）、渡辺勝敏（京都大学大学院准教授） 北村淳一（三重県総合博物館）、川北要始補（亀山市文化財保護審議会委員） 指導委員会：令和5年11月17日、2月15日 委託：生息調査…環境科学大阪株式会社、河川環境調査…環境科学大阪株式会社				

事業者	名張市	事業名	特天 オオサンショウウオ 天然記念物緊急調査		
総事業費	41,084,749	総事業期間	H25 - R 7		
R 5 度事業額	2,119,006	国補助額	1,059,000	県補助額	148,000
事業内容	生息調査、DNA サンプルング調査。保護池での交雑種と確認された個体の一時飼育。				
備考	指導委員：松井正文（京都大学名誉教授）、清水善吉（三重県文化財保護指導委員）、 岡田純（日本ハンザキ研究所長）、松月茂明（元日本オオサンショウウオセンター学芸員） 指導委員会：令和6年2月28日 生息調査・保護飼育委託：三重自然誌の会、NPO 法人赤目四十八滝渓谷保勝会、名張市文化遺産活性化実行委員会				

事業 者	四日市市	事業 名	天 御池沼沢植物群落 歴史活き活き！史跡等総合活用整備			
総 事 業 費	12,673,366	総 事 業 期 間	R 5			
R 5 度事業額	12,673,366	国 補 助 額	6,288,000	県 補 助 額	871,000	
事業 内 容	東部指定地、植物群落保存のため水供給量確保のための井戸の掘削・設置					
備 考	請負：東邦地水株式会社					

(6) 埋蔵文化財

事業 者	鈴鹿市	事業 名	史 市内遺跡 発掘調査等			
総 事 業 費	206,950,537	総 事 業 期 間	H24－R 8			
R 5 度事業額	11,598,537	国 補 助 額	5,799,000	県 補 助 額	1,353,000	
事業 内 容	発掘調査 5 件：長者屋敷遺跡（伊勢国分寺跡第 43 次）、萱町遺跡第 5 次、磐城山遺跡第 17 次、富士山 1 号墳第 3 次、磐城山遺跡第 17・17－2 次。 市内遺跡の確認調査：44 件。報告書作成・刊行：伊勢国府跡 26。 測量					
備 考	指導委員：小澤毅（三重大学教授）、石田由紀子（奈良文化財研究所主任研究員）、 金田章裕（京都大学名誉教授）、渡辺 寛（皇學館大学名誉教授）、 和田勝彦（文化財虫菌害研究所常務理事） 委託：富士山 1 号墳墓石オルソ作成…（株）文化財サービス					

事業 者	亀山市	事業 名	市内遺跡 発掘調査等			
総 事 業 費	36,208,948	総 事 業 期 間	H27－ R 10			
R 5 度事業額	2,887,945	国 補 助 額	1,354,000	県 補 助 額	315,000	
事業 内 容	市内遺跡の確認調査、鈴鹿関跡現地系測量					
備 考	指導委員：小澤 毅（三重大学教授）、館野和己（奈良女子大学名誉教授）、門井直哉（福井大学教授）、 木崎嘉秋（亀山市文化財保護審議会委員）、 委託：鈴鹿関跡現地形測量…株式会社明和プラテック					

事業 者	松阪市	事業 名	史 市内遺跡 発掘調査等			
総 事 業 費	105,004,000	総 事 業 期 間	H12－R 8			
R 5 度事業額	8,404,000	国 補 助 額	4,202,000	県 補 助 額	980,000	
事業 内 容	市内遺跡の発掘調査 7 件、久米南遺跡等出土木製品保存処理 2 点					
備 考	保存処理業務委託：一般財団法人大阪市文化財協会					

事業 者	明和町	事業 名	史 町内遺跡 発掘調査等			
総 事 業 費	198,842,590	総 事 業 期 間	S54－R6			
R5度事業額	2,080,000	国 補 助 額	930,000	県 補 助 額	217,000	
事業 内 容	町内遺跡の確認調査3件、史跡斎宮跡令和4年度現状変更緊急発掘調査報告刊行、金剛坂遺跡出土金属製品保存処理4点					
備 考	保存処理業務委託：一般社団法人 文化財科学研究センター					

(7) 重要伝統的建造物群保存地区

事業 者	亀山市	事業 名	重伝建 亀山市関宿 伝統的建造物群基盤強化		
総 事 業 費	1,356,005,000	総 事 業 期 間	S 60－		
R 5 度事業額	31,432,253	国 補 助 額	15,715,000	県 補 助 額	2,200,000
事業 内 容	伝建建物 3 件の半解体修理の設計・監理（うち 1 件は監理のみ）、伝建建物及び非伝建建物 1 件の部分修理・部分修景の設計・監理、及び間接補助				
備 考	設計監理委託：(株)ARTS、コバリ建築設計、中浦建築事務所				

(8) 指定文化財管理事業による間接補助

事業 者	個人	事業 名	重文 町井家住宅主屋・書院 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	213,400	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	213,400	国 補 助 額	37,000	県 補 助 額	37,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火栓、避雷針等）の保守点検				
備 考	点検業者：ニッタン(株)中部支社				

事業 者	宗教法人 大村神社	事業 名	重文 大村神社宝殿 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	143,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	143,000	国 補 助 額	36,000	県 補 助 額	35,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、屋外消火栓、漏電火災報知器）の保守点検				
備 考	点検業者：タイヨウ防災設備				

事業 者	宗教法人 猪田神社	事業 名	重文 猪田神社本殿 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	220,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	220,000	国 補 助 額	22,000	県 補 助 額	22,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備）の保守点検				
備 考	点検業者：ニッタン(株)中部支社				

事業 者	宗教法人 高倉神社	事業 名	重文 高倉神社本殿ほか 2 棟 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	281,050	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	281,050	国 補 助 額	38,000	県 補 助 額	37,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備（加圧式）・被雷設備）の保守点検				
備 考	点検業者：(有) 大森電気工業所				

事業 者	宗教法人 慈恩寺	事業 名	重文 木造阿弥陀如来立像 防災設備保守点検		
所 在 市 町	亀山市	総 事 業 費	54,300	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	54,300	国 補 助 額	13,000	県 補 助 額	14,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備（加圧式））の保守点検				
備 考	点検業者：(有) 大森電気工業所				

事業 者	合同会社 苗秀社	事業 名	重文 旧松坂御城番長屋 小修理		
所 在 市 町	松阪市	総 事 業 費	1,362,042	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	1,362,042	国 補 助 額	68,000	県 補 助 額	69,000
事業 内 容	東棟：防蟻工事				
備 考	施工業者：(株) シロアリ技研				

事業 者	宗教法人 来迎寺	事業 名	重文 来迎寺本堂 小修理		
所 在 市 町	松阪市	総 事 業 費	850,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	850,000	国 補 助 額	85,000	県 補 助 額	85,000
事業 内 容	軒樋交換及び谷樋修理				
備 考	工事請負：高島建設				

2 県費補助事業

(1) 建造物

事業 者	桑名市	事業 名	県有 旧諸戸家住宅（番蔵棟） 保存修理		
総 事 業 費	19,033,300	総 事 業 期 間	R 5		
R 5 度事業額	19,033,300	国 補 助 額	－	県 補 助 額	6,610,000
事業 内 容	番蔵棟：北・東西側の黒漆喰壁の塗替、北側樋取替、旧高須御殿：西側縁及び北側袖垣修繕、稲荷社：瓦修繕				
備 考	工事請負：(株) アイチケン				

事業 者	(公財) 諸戸財団	事業 名	県有 諸戸（宗）家住宅 保存修理		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	33,000,100	総 事 業 期 間	R 5－R 7
R 5 度事業額	21,000,100	国 補 助 額	－	県 補 助 額	10,500,000
事業 内 容	煉瓦蔵：屋根修繕、煉瓦橋：耐震補強・一部積直し				
備 考	業務委託：実施設計・設計監理・発掘調査…(株) 環境事業計画研究所 工事請負：(株) 魚津社寺工務店				

事業 者	(公財) 諸戸財団	事業 名	県有 推敲亭 保存修理		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	2,322,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	2,322,000	国 補 助 額	－	県 補 助 額	1,143,000
事業 内 容	屋根修繕（差し茅）				
備 考	工事請負：美山茅葺株式会社				

事業 者	宗教法人 猪田神社	事業 名	県有 猪田神社本殿 防災設備整備		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	187,000	総 事 業 期 間	R 5
R 5 度事業額	187,000	国 補 助 額	－	県 補 助 額	93,000
事業 内 容	避雷審修理				
備 考	工事請負：イセツト株式会社				

(2) 美術工芸品

事業者	宗教法人 観音提寺	事業名	県有 木造多聞天立像 保存修理		
所在市町	伊賀市	総事業費	3,362,000	総事業期間	R5 - R6
R5度事業額	1,666,000	国補助額	-	県補助額	833,000
事業内容	本体修理、台座新調、光背修理				
備考	指導委員：大河内智之 指導日：令和5年8月9日 委託：愛知仏像修復工房				

事業者	宗教法人 西蓮寺	事業名	県有 紙本墨書真盛白筆消息 保存修理		
所在市町	伊賀市	総事業費	330,000	総事業期間	R5
R5度事業額	330,000	国補助額	-	県補助額	165,000
事業内容	表装のみの修理				
備考	指導委員：岡野友彦、岡嶋倭久子 指導日：令和5年9月6日 委託：株式会社大入				

(3) 民俗文化財

事業者	下野代自治会	事業名	県有民 徳蓮寺の小絵馬 消防設備設置		
所在市町	桑名市	総事業費	466,420	総事業期間	R5
R5度事業額	466,420	国補助額	-	県補助額	221,000
事業内容	自動火災報知機設置				
備考	請負：矢野防災株式会社				

事業者	中納屋町大入道保存会	事業名	県有民 大入道山車 修理		
所在市町	四日市市	総事業費	264,000	総事業期間	R5
R5度事業額	264,000	国補助額	-	県補助額	132,000
事業内容	「梃棒」の修理				
備考	請負：有限会社萬屋仁兵衛工房				

(4) 記念物

事業者	玉城町	事業名	史 田丸城跡 保存修理		
総事業費	137,924,000	総事業期間	H29 - R7		
R5度事業額	10,000,000	国補助額	-	県補助額	3,500,000
事業内容	石垣修復実施設計				
備考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、小澤毅（三重大学教授）、岩崎澄雄（郷土史家）、 北垣聡一郎（金沢城調査研究所名誉所長）、 千田嘉博（奈良大学特別教授・名古屋市立大学教授） 指導委員会：令和5年9月21日、令和6年2月22日 業務委託：(株)都市景観設計				

事業 者	伊賀市	事業 名	史名 蓑虫庵 保存整備		
総 事 業 費	31,475,072	総 事 業 期 間	R3－R5		
R 5 度事業額	15,170,100	国 補 助 額	－	県 補 助 額	5,293,000
事業 内 容	芭蕉堂茅葺屋根葺き替え工事・部分修理、月見堂他修理、伐採・剪定、報告書作成				
備 考	委託業務：石原園、(株)正興印刷 工事請負：有限会社森昌組				

事業 者	宗教法人 西蓮寺	事業 名	史 真盛廟 保存整備		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	800,000	総 事 業 期 間	R5
R 5 度事業額	800,000	国 補 助 額	－	県 補 助 額	400,000
事業 内 容	檜皮屋根補修工事、保護網設置				
備 考	工事請負：(株)河村社寺工殿社、(有)総合建設業 豊正				

事業 者	宗教法人 府南寺	事業 名	天 アイナシ 天然記念物再生		
所 在 市 町	鈴鹿市	総 事 業 費	337,000	総 事 業 期 間	R5
R 5 度事業額	337,000	国 補 助 額	－	県 補 助 額	85,000
事業 内 容	アイナシが胴枯れ病を発症し樹勢が低下しているため処置を実施（病害虫の防除作業、枯枝切除）				
備 考	請負：木楽 Nakamu Ra				

3 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業として、市町の推薦を受けた文化財保護事業について推薦を行い、下記の団体が助成を受けた。

助成団体	助成先	所在市町	助成額	事業内容
(公財)文化財保護・芸術研究助成財団	八幡神社	御浜町	100,000	木造阿弥陀如来坐像修理事業

IV 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類

審査日：令和5年5月16日、7月11日、9月19日、11月21日、令和6年2月20日

実施場所：県津庁舎会議室（津市桜橋）

審査委員：

早川繁一（日本美術刀剣保存協会三重県支部長）
 福井款彦（日本美術刀剣保存協会三重県支部副支部長）
 東世古晃弘（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 小川保生（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 中西 勤（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 山中敬輔（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）

	刀剣類	銃砲類	合計
新規登録数	247 件	28 件	275 件
登録証再交付数	45 件	3 件	48 件
製作承認件数	1 件	0 件	1 件
所有者変更数	984 件	76 件	1,060 件
登録証返納数 輸出返納含む	132 件	5 件	137 件

(2) 天然記念物 紀州犬

審査日：令和5年6月4日

実施場所：三重県埋蔵文化センター嬉野分室（松阪市嬉野）

審査員：

木村二三利（社団法人日本犬保存会審査員・
同三重県支部顧問）
 岩橋早由里（社団法人日本犬保存会審査補助員・
同三重支部会員）
 森本鉄男（社団法人日本犬保存会審査補助員・
同三重支部会員）

登録 番号	犬名	性別	登録日	所有者 住所
852	和馬	雄	R5.7.10	四日市市
853	晃人	雄	R5.7.10	多気郡阴和町
854	天月花	雌	R5.7.10	伊賀市
855	桃華	雌	R5.7.10	津市
856	紀乃富士竜	雄	R5.7.10	東京都

(3) 天然記念物 日本鶏

審査日：令和5年10月15日

実施場所：三重県埋蔵文化センター嬉野分室
（松阪市嬉野）

審査員：富田靖男（元三重県立博物館長）
 西川祥一（日本家禽会三重県支部長、
天然記念物三重県五鶏保存会会長）
 佐々木健二（三重県農林水産部）
 宮崎綾夏（三重県農林水産部）

登録 番号	鶏 種	内 種	性別	登録日	所有者 住所
1029	小国鶏	白色種	番	R6.1.12	津市
1030	小国鶏	白色種	番	R6.1.12	津市
1031	河内奴鶏	五色種	番	R6.1.12	度会郡玉城町
1032	小国鶏	白色種	番	R6.1.12	鈴鹿市
1033	小国鶏	白藤種	番	R6.1.12	津市
1034	小国鶏	白藤種	番	R6.1.12	津市
1035	小国鶏	白藤種	雄	R6.1.12	津市

2 文化財の管理

(1) 文化財保護にかかる会議

① 三重県文化財保護連絡会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者との打ち合わせ及び協議を実施した。

回	日時	開催場所	内容
第1回	4月26日（水）10:00～12:00	県津庁舎	令和5年度文化財保護事業の概要、指定文化財に関する手続き等について
第2回	11月14日（火）9:30～12:00	三重県総合博物館	事業の現状と課題、埋蔵文化財関係、名勝地調査等について

② 三重県文化財保護指導委員会

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。また、三重県文化財保存活用大綱に基づき、災害時の文化財レスキューについての研修を実施した。

地 区	日 時	開催場所	内 容
北勢・中勢・南勢・志摩・伊賀	4月26日(水) 13:30～15:30	県津庁舎	指定文化財に関する事務手続き等、文化財パトロールの実施、災害時の文化財レスキューについての研修
尾鷲・熊野	4月28日(金) 13:30～15:30	県尾鷲庁舎	

③ オオサンショウウオ保護連絡会議

オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有するため、会議を開催した。

日 時	令和6年2月26日(月)13:30～17:00	場 所	名張市郷土資料館
講 演	「特別天然記念物・希少野生生物としてのオオサンショウウオについて」 三重県農林水産部 みどり共生推進課 係長 坂口 貴啓 三重県教育委員会 社会教育・文化財保護課 主任 中村 貴俊		
報 告 事 項	○オオサンショウウオ保全対策について 木津川上流河川事務所、伊賀建設事務所、津建設事務所、伊賀農林事務所、伊賀市建設部、名張市都市整備部 ○オオサンショウウオ緊急調査事業について 名張市教育委員会		
助 言 者	清水善吉 三重自然誌の会事務局 松月茂明 元日本サンショウウオセンター学芸員 富田靖男 元三重県立博物館長 佐藤孝則 大阪動植物海洋専門学校 生物多様性センター長 松井正文 京都大学元名誉教授		

④ ネコギギ保護連絡会議

ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報共有を行うため、会議を開催した。

日 時	令和6年3月4日(月)13:30～17:00	場 所	県四日市庁舎
講 演	「外来生物が河川の生態系に及ぼす影響」 講師：名城大学 谷口義則先生		
事 例 報 告	○河川工事等におけるネコギギ保全対策について 国土交通省中部地方整備局設楽ダム工事事務所、桑名建設事務所、鈴鹿建設事務所、松阪建設事務所、伊勢建設事務所 ○ネコギギ天然記念物再生事業について いなべ市教育委員会事務局 亀山市生活文化部		
助 言 者	森誠一 岐阜経済大学教授、渡辺勝敏 京都大学大学院准教授、 田代喬 名古屋大学減災連携研究センター准教授		

⑤ オオダイガハラサンショウウオ学習会

オオダイガハラサンショウウオの保護について関係者の理解を深めるため、三重森林管理署、三重県農林水産部、三重県教育委員会事務局で協働して、学習会を開催した。



日 時	令和5年7月14日(金)12:30～14:30	場 所	大杉谷国有林千尋峠(多気郡大台町大杉)
内 容	生態調査及び幼生個体の現地視察。		

(2) 文化財パトロール

県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員 49 名を任用・委嘱して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、随時、社会教育・文化財保護課に行われ、当課では写しを当該市町教育委員会に送付し、行政対応を行っている。

担当地区	保護指導委員名	担当分野	市町名	実施件数
県内全域	竹田憲治	埋蔵文化財		
	清水善吉・山野直也	天然記念物		
北勢	蒔田英彦・久安典之・中浦豊子	建造物	桑名市	11
			いなべ市	1
			木曽岬町	
	松本覚・渡辺尚登・浅尾悟	埋蔵文化財	東員町	1
			四日市市	1
			菰野町	3
			朝日町	1
	坪井諒介・寺田卓二	天然記念物	川越町	
			鈴鹿市	9
			亀山市	7
中勢	浦山真美・宮本公夫・岩見勝由	建造物	津市	17
	瀧川和也・藤田直信	彫刻	松阪市	23
	林和範・本堂弘之・伊勢野久好・西田尚史・奥義次・森川常厚	埋蔵文化財	多気町	2
			明和町	1
南勢	柳田国男・藤原良幸・宮島美栄・杉澤学	天然記念物	大台町	7
	松月久和・東原達也	建造物	伊勢市	6
	藤田直信	彫刻	鳥羽市	7
	奥義次・田村陽一・村上喜雄・門野隆一・北畠充生	埋蔵文化財	玉城町	
			度会町	3
			南伊勢町	
	藤原良幸	天然記念物	大紀町	5
			志摩市	3
伊賀	滝井利彰・岩見勝由	建造物	伊賀市	19
	瀧川和也	彫刻		
	仁保晋作・大花健生・谷戸実	埋蔵文化財	名張市	4
	杉澤学	天然記念物		
東紀州	宮原良雄	建造物	尾鷲市	24
	福村直昭	建造物・彫刻	紀北町	41
	家崎彰・宮崎浩伸	埋蔵文化財	熊野市	61
	山本和彦・更屋好年	天然記念物	御浜町	12
	西尾寛明・中野順一・植松元夫・東公雄・向井弘晏・西山光雄・清水鎮一	熊野参詣道	紀宝町	2

(3) 発掘届等

	92条	93条													94条													99条	合計
		道路	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	農業	その他開発	学校	計	道路	河川	港湾・ダム	学校	宅地造成	その他建物	公園造成	ガス・電気・水道等	農業基盤・農業関係	その他開発	遺跡整備	計		
木曽崎町														0													0		0
いなべ市			3	12		1	2	1		8	1		9	37	1					1							2		39
東員町				5					2				2	9										2			2		11
桑名市		1	7	40		1		4	5	34	1		6	99	4					1		7					12	4	115
川越町														0													0		0
朝日町			2	4						4				10													0	1	11
菰野町			1							1			8	10													0		10
四日市市			9	31		1		4	6	29	1		20	101	8							23					31		132
鈴鹿市			8	49	3	3		12	4	51		1	37	168	2								1	3			6	6	180
亀山市				6						2			6	14													0	1	15
津市			2	56				14	10	117			66	1	266	10					12		29	2	2		55		321
松阪市				97		7	1	6	6	104			40	261				1		2		2					5	1	267
明和町			1	11		1		3	1		1			18													0	2	20
多気町				1						5			6	12													0		12
玉城町			6	26				1	1	6			3	43	1			1									2		45
大台町			1					1		11			10	23													0		23
度会町				3						6			2	11											1		1		12
伊勢市			1	22		3			2	25				53								1		4			5		58
鳥羽市				1						1			1	3													0		3
志摩市				7						52			17	76	2	1				2		8		3			16		92
南伊勢町										5				5													0		5
大紀町										1			5	6													0		6
紀北町														0													0		0
尾鷲市														0													0		0
熊野市				2						1			5	8													0		8
御浜町														0													0		0
紀宝町				1										1								1					1		2
伊賀市				7		1		3					3	14										1			1		15
名張市				1						3			1	5													0	1	6
三重県														0	15	4	10	5	1	1			1	9	4		50	5	55
国・大学														0	6					3							9		9
計	0	1	41	382	3	18	3	49	37	466	4	1	247	1	1253	49	5	10	7	1	22	0	71	4	25	4	198	21	1472

(4) 埋蔵文化財の発見

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見	通知
弥生土器、土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、円面硯、青磁、白磁、中世陶器、近世陶磁器、石製品、鉄製品、瓦	47	多気郡明和町竹川字中垣内	史跡斎宮跡第 203 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R5.4.4	R5.4.6
埴輪、土師器、須恵器、中世陶器、近世陶磁器、金属製品	16	多気郡明和町大字斎宮字塚山	史跡斎宮跡第 202-5 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R5.4.6	R5.5.8
土器、陶器、磁器、瓦、石製品、鉄製品	24	南牟婁郡紀宝町鶴殿地内	鶴殿西遺跡第 10 次	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	R5.7.18	R5.7.20
土器、陶磁器、金属製品、木製品	8	伊勢市本町	中館遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R5.8.14	R5.8.16
陶器	1	松阪市松ヶ島町	城ノ腰遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R5.8.14	R5.8.16
土器、陶磁器、瓦等	2	伊賀市上野丸之内	上野城跡	三重県	最高裁判所	三重県埋蔵文化財センター	R5.8.14	R5.8.16
土器、陶磁器	17	鈴鹿市徳田町 地内	戸関遺跡・初田遺跡	三重県	鈴鹿市徳田町土地改良区	三重県埋蔵文化財センター	R5.12.19	R5.12.22
弥生土器	1	いなべ市北勢町向平字拾六代地内	下平 B 遺跡	三重県	国土交通省	三重県埋蔵文化財センター	R5.12.19	R5.12.22
土器	85	津市城山一丁目 地内	高茶屋大垣内遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R5.12.21	R5.12.25
土器、陶磁器、金属製品、石製品	56	松阪市小片野町 地内	小片野新田遺跡・山際遺跡	三重県	個人	三重県埋蔵文化財センター	R6.1.11	R6.1.15
土器、陶磁器	25	伊賀市蓮池字大北地内	大北東城跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R6.1.16	R6.1.24
土器、陶器等	1	伊勢市一志町、八日市場町	中館遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R6.2.29	R6.3.1
弥生土器、土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、円面硯、青磁、白磁、中世陶器、近世陶磁器、石製品、鉄製品、瓦	122	多気郡明和町竹川字中垣内	史跡斎宮跡第 205 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R6.3.26	R6.3.29

(5) 埋蔵物の文化財認定

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
円筒埴輪・朝顔形埴輪・形象埴輪・陶質土器（須恵器）・須恵器・国府型ナイフ形石器・陶磁器・瓦	25	鈴鹿市国分町字富士山越	富士山 1 号墳第 2 次	鈴鹿市長	個人（宗）菅原神社 国分町自治会	鈴鹿市考古博物館	R5.3.24	R5.4.7	三重県教育委員会
土師器、瓦	16	鈴鹿市広瀬町字長塚	長者屋敷遺跡第 42 次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.3.24	R5.4.7	三重県教育委員会
弥生土器、須恵器、山茶碗、瓦	26	鈴鹿市木田町字西上條	磐城山遺跡第 16 次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.3.24	R5.4.7	三重県教育委員会
弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、陶磁器、瓦	6	鈴鹿市木田町字西上條	磐城山遺跡第 16-2 次	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.3.24	R5.4.7	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
山茶碗 等	1	三重郡朝日町埋縄字川原	川原遺跡	朝日町教育委員会教育長	(株)アールアンドケイハウジング	朝日町長育委員会	R5.3.20	R5.4.7	三重県教育委員会
土師器・須恵器、瓦、灰釉陶器、山茶碗、陶器	5	鈴鹿市国分町字東浦	国分東遺跡第6次	鈴鹿市長	鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館	R5.4.12	R5.4.20	三重県教育委員会
埴輪	1	鈴鹿市岸岡町字砂山	包蔵地外(砂山遺跡隣接地)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.4.12	R5.4.20	三重県教育委員会
出土遺物	1	秋永町字赤郷	赤郷遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	(株)ES-MIRAI	鈴鹿市考古博物館	R5.4.17	R5.4.20	三重県教育委員会
弥生土器・須恵器	1	鈴鹿市木田字西上條	磐城山遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.5.11	R5.5.22	三重県教育委員会
土師器・須恵器・陶器等	13	多気郡明和町大字明星黒土	黒土遺跡	明和町長	個人	明和町斎宮跡・文化観光課	R5.4.28	R5.5.22	三重県教育委員会
土師器	1	多気郡明和町大字金剛坂字古垣内	金剛坂遺跡	明和町長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.4.28	R5.5.22	三重県教育委員会
瓦片・土師器片・須恵器片 等	56	松阪市殿町	松坂城跡	松阪市教育委員会教育長	東海財務局津財務事務所	松阪市教育委員会(松阪市文化財センター嬉野整理所)	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
弥生土器片・土師器片・陶器片・木製品等	72	松阪市下村町	神戸遺跡	松阪市教育委員会教育長	個人	松阪市教育委員会(松阪市文化財センター嬉野整理所)	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
陶磁器	3	桑名市宝殿町	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
陶磁器・瓦	1	桑名市長島町長島下町	長島城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
陶磁器	1	桑名市新屋敷	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	(株)K Y K	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
陶磁器・瓦	1	桑名市三之丸	桑名城跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
土師器・須恵器	1	桑名市多度町小山	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
土師器・須恵器、鉄製品、石製品	40	桑名市多度町小山	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.5.29	三重県教育委員会
陶磁器	1	桑名市宝殿町	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R5.5.17	R5.6.2	三重県教育委員会
土師器	1	鈴鹿市中瀬古町酒出	茶白山遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	三交不動産株式会社	鈴鹿市考古博物館	R5.6.9	R5.6.19	三重県教育委員会
土師器	1	鈴鹿市須賀一丁目	須賀遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.6.9	R5.6.19	三重県教育委員会
土師器	1	鈴鹿市国府町字富士	富士遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.6.9	R5.6.19	三重県教育委員会
土師器	1	鈴鹿市神戸八丁目	萱町遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.6.9	R5.6.19	三重県教育委員会
中世陶器	1	東員町大字大木	大木城址	東員町教育委員会教育長	個人	東員町教育委員会	R5.6.19	R5.6.30	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
土師器	1	鈴鹿市石薬師町字寺東	石薬師東遺跡 (範囲確認)	鈴鹿市長	社会福祉法人けやき福祉会	鈴鹿市考古博物館	R5.6.28	R5.7.10	三重県教育委員会
土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、山茶碗、陶磁器、鉄製品	1	鈴鹿市神戸八丁目	萱町遺跡 (第5次)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.8.17	R5.9.1	三重県教育委員会
土師器、山茶碗	1	鈴鹿市秋永町字赤郷	赤郷遺跡 (範囲確認)	鈴鹿市長	(株)ES-MIRAI	鈴鹿市考古博物館	R5.8.17	R5.9.1	三重県教育委員会
土師器	1	鈴鹿市秋永町字赤郷	赤郷遺跡 (範囲確認)	鈴鹿市長	(株)ES-MIRAI	鈴鹿市考古博物館	R5.8.17	R5.9.1	三重県教育委員会
山茶碗片、土師器、陶器、磁器、金属製品（古銭、銅製品、鉄製品）、石製品	39	伊勢市宇治中之切町	宇治会合所跡	皇學館大学長	(株)湊	皇學館大学考古学研究会部室	R4.3.7 ～5.9 R4.8.25 ～9.15 R5.3.13 ～10.1	R5.10.17	三重県教育委員会
土師器	3	四日市市東坂部町字寺山	貝野遺跡	四日市市教育委員会教育長	(株)アド加藤	四日市市シティプロモーション部文化課 文化財収蔵庫	H28.6.10	R5.10.6	三重県教育委員会
弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、石器	27	鈴鹿市木田町字西上條	磐城山遺跡 (第17次)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R5.11.27	R5.12.4	三重県教育委員会
土師器、須恵器	1	鈴鹿市土師町字高塚	土師南方遺跡 (範囲確認)	鈴鹿市長	(株)ES-MIRAI	鈴鹿市考古博物館	R5.11.27	R5.12.4	三重県教育委員会
土師器、陶磁器	1	鈴鹿市土師町字高塚	土師南方遺跡 (範囲確認)	鈴鹿市長	(株)ES-MIRAI	鈴鹿市考古博物館	R5.11.27	R5.12.4	三重県教育委員会
縄文土器、弥生土器、埴輪片、墨書土器、金属器等	30	多気郡明和町大字行部字西浦	西浦遺跡	明和町長	個人	明和町斎宮跡・文化観光課	R5.12.5	R5.12.25	三重県教育委員会
土師器、須恵器、陶磁器等	48	多気郡明和町大字明星字櫻出	本郷遺跡	明和町長	(株)山野建設	明和町斎宮跡・文化観光課	R5.12.6	R5.12.25	三重県教育委員会
土師器等	7	多気郡明和町大字金剛坂字宇田	宇田遺跡	明和町長	稲葉不動産(株)ボックス	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器、須恵器、土錘、金属器等	96	多気郡明和町大字池村字戸峯	戸峯B遺跡	明和町長	池田建設株式会社	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器、須恵器、石製品、銭貨等	1	多気郡明和町大字上村字城堀	城堀遺跡	明和町長	(有)ホームタウン	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器、土錘等	1	多気郡明和町大字明星字下出	本郷遺跡	明和町長	個人	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器、須恵器等	5	多気郡明和町大字金剛坂字水落戸	神殿遺跡	明和町長	(株)小林農産	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器片等	2	多気郡明和町大字明星字下出	本郷遺跡	明和町長	個人	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器等	1	多気郡明和町大字坂本字東垣外	東垣外古墳群	明和町長	明和町	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器、石器等	1	多気郡明和町大字馬之上字一城戸	東垣外B遺跡	明和町長	個人	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
土師器、陶器等	1	多気郡明和町大字袁村字東口	鳥墓遺跡	明和町長	個人(有)松葉飼料店	明和町斎宮跡・文化観光課	R6.1.4	R6.1.22	三重県教育委員会
土師器、陶磁器	1	鈴鹿市飯野寺家町字城掛	沢城跡(範囲確認)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.1.25	R6.2.5	三重県教育委員会
弥生土器、土師器	1	鈴鹿市東庄内町字北谷	北ノ垣内遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	(株)ES-MIRAI	鈴鹿市考古博物館	R6.1.25	R6.2.5	三重県教育委員会
弥生土器	1	鈴鹿市上箕田一丁目	上箕田遺跡(範囲確認)	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.1.25	R6.2.5	三重県教育委員会
埴輪	2	鈴鹿市国分町字富士山越	富士山1号墳(第3次)	鈴鹿市長	鈴鹿市(宗)菅原神社	鈴鹿市考古博物館	R6.1.25	R6.2.5	三重県教育委員会
陶磁器	1	桑名市多度町柚井字西城	多度B遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R6.3.1	R6.3.7	三重県教育委員会
陶磁器	1	桑名市外堀	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R6.3.1	R6.3.7	三重県教育委員会
須恵器、土師器	1	桑名市多度町小山天王平	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	桑名市長	桑名市教育委員会	R6.3.1	R6.3.7	三重県教育委員会
須恵器、土師器	1	桑名市大字東方城下	東方城下遺跡	桑名市教育委員会教育長	(宗)照源寺	桑名市教育委員会	R6.3.1	R6.3.7	三重県教育委員会

(6) 出土文化財の譲与

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R5.5.16	鈴鹿市長	瓦・陶器	1	鈴鹿市神戸四丁目	県指定史跡「教倫堂跡」	R4.8.31
R5.5.17	松阪市長	弥生土器片、土師器片、陶器片等	3	松阪市下村町	神戸遺跡	R4.5.2
R5.5.17	松阪市長	瓦片、土師器片、須恵器片等	5	松阪市殿町	松坂城跡	R4.5.2
R5.6.2	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、青磁、陶磁器、瓦、動植物遺存体(骨・貝・木製品)	18	鈴鹿市十宮四丁目、神戸七丁目	十宮古里遺跡(第7次)	R4.10.17
R5.5.30	鈴鹿市長	壺形埴輪・土師器・須恵器・山茶碗・瓦	5	鈴鹿市平野町字門山	門山遺跡(第4次)	R4.9.13
R5.6.22	松阪市長	土師器片・山茶碗片等	1	松阪市久米町	井之尻・長井遺跡	R4.5.2
R5.9.1	津市長	陶器	1	津市川方町字里ノ内	川方城跡(R4-4次)	R4.12.23
R5.10.2	四日市市長	須恵器・土師器・鉄製品	2	四日市市東坂部町字殿ノ堀部	貝野遺跡	R4.9.20
R5.10.6	津市長	小鳥山中世墓出土遺物(土師器、陶器、鏡、鉄製品)	3	津市一志町小山字上ノ屋敷	小鳥山中世墓	R5.2.2
R5.11.27	朝日町教育委員会教育長	山茶碗等	1	三重郡朝日町大字埋縄字川原	川原遺跡	R5.3.20
R5.12.13	鈴鹿市長	円筒埴輪・朝顔形埴輪・形象埴輪・陶質土器(須恵器)・須恵器・国府型ナイフ形石器・陶磁器・瓦	25	鈴鹿市国分町字富士山越	富士山1号墳第2次	R5.3.24
R5.12.13	鈴鹿市長	弥生土器・土師器・須恵器・山茶碗・瓦	26	鈴鹿市木田町字西上條	磐城山遺跡第16次	R5.3.24
R5.12.13	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、陶磁器、瓦	6	鈴鹿市木田町字西上條	磐城山遺跡第16-2次	R5.3.24

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R5.12.13	鈴鹿市長	土師器、瓦	16	鈴鹿市広瀬町字長塚	長者屋敷遺跡第 42 次	R5.3.24
R5.12.13	鈴鹿市長	土師器、須恵器、瓦、灰釉陶器、山茶碗、陶器	5	鈴鹿市国分町字東浦	国分東遺跡	R5.4.12
R5.12.13	鈴鹿市長	埴輪	1	鈴鹿市岸岡町字砂山	包蔵地外 (砂山遺跡隣接地)	R5.4.12
R5.12.15	鈴鹿市長	弥生土器、須恵器	1	鈴鹿市木田町字西上條	磐城山遺跡	R5.5.11
R5.12.15	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市秋永町字赤郷	赤郷遺跡	R5.4.17
R5.12.15	松阪市長	弥生土器片、土師器片、陶器片、木製品 等	72	松阪市下村町	神戸遺跡	R5.5.17
R5.12.15	松阪市長	瓦片、土師器片、須恵器片等	56	松阪市殿町	松坂城跡	R5.5.17
R6.2.5	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市中瀬古町酒出	茶臼山遺跡	R5.6.9
R6.2.5	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市須賀一丁目	須賀遺跡	R5.6.9
R6.2.5	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市国府町字富士	富士遺跡	R5.6.9
R6.2.5	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市神戸八丁目	萱町遺跡	R5.6.9
R6.2.5	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市石薬師町字寺東	石薬師東遺跡	R5.6.28
R6.3.7	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市長島町長島下町	長島城下町遺跡	R5.5.17
R6.3.7	桑名市長	陶磁器	3	桑名市宝殿町	桑名城下町遺跡	R5.5.17
R6.3.7	桑名市長	陶磁器	1	桑名市宝殿町	桑名城下町遺跡	R5.5.17
R6.3.7	桑名市長	陶磁器	1	桑名市新屋敷	桑名城下町遺跡	R5.5.17
R6.3.7	桑名市長	陶磁器・瓦	1	桑名市三之丸	桑名城跡	R5.5.17
R6.3.7	桑名市長	土師器、須恵器、鉄製品、石製品	40	桑名市多度町小山	天王平遺跡	R5.5.17
R6.3.7	桑名市長	土師器、須恵器	1	桑名市多度小山	天王平遺跡	R5.5.17
R6.3.29	鈴鹿市長	土師器、山茶碗	1	鈴鹿市秋永町	赤郷遺跡	R5.8.17
R6.3.29	鈴鹿市長	土師器、須恵器、緑釉陶器、灰釉陶器、山茶碗、陶磁器、鉄製品	1	鈴鹿市神戸八丁目	萱町遺跡	R5.8.17
R6.3.29	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市赤郷	赤郷遺跡	R5.8.17

3 国・県指定文化財に関する諸届等

R5年4月1日からR6年3月31日までに申請等が行われた指定文化財に関する現状変更等の諸届の状況は下記のとおりである。なお、すでに許可を得ている現状変更に関する期間変更のみの申請及び所在場所変更のうち元の場所に復する場合の届は含んでいない。

(1) 国指定文化財

① 国宝・重要文化財

文化財名称	種別	現状変更		保存に影響を及ぼす行為	毀損	防災施設機能低下	修理	所有者変更	所在場所変更	公開	合計
		国	県・市許可								
旧諸戸家住宅 洋館・和館	建造物				1						1
諸戸家住宅 主屋・表門・玄関及び座敷・広間・洋館・玉突場	建造物				2		1				3
専修寺 山門・唐門・通天橋・御廟拝堂・御廟唐門及び透塀・鐘楼・茶所・太鼓門・大玄関・対面所・賜春館	建造物				2		1				3

文化財名称	種別	現状変更		保存に影響を及ぼす行為	毀損	防災施設機能低下	修理	所有者変更	所在場所変更	公開	合計
		国	県・市許可								
神宮祭主職舎本館（旧慶光院客殿）	建造物				1						1
金剛證寺本堂（摩尼殿）	建造物					1					1
旧賓日館 本館・大広間棟・土蔵							1				1
庫蔵寺本堂	建造物				1						1
大村神社宝殿	建造物				1						1
俳聖殿	建造物				1						1
木造十一面観音立像 右足柄に巧匠定阿弥陀仏 長快の銘がある	彫刻				1						1
渋川春海天文関係資料	歴史資料								1		1
紙本墨書近長谷寺資財帳	古文書								1		1
黒漆厨子 文明十二年十月十八日造立の銘がある	工芸品								1		1
三重県天白遺跡出土品	考古資料									1	1
伊勢神島祭祀遺物	考古資料									1	1
合計					10	1			3	2	16

② 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状変更		滅失・毀損	復旧	合計
		国	県・市許可			
伊勢国府跡	史跡		4			4
本居宣長旧宅・同宅跡	特別史跡			1		1
松坂城跡	史跡	1	3			4
宝塚古墳	史跡		1			1
斎宮跡	史跡	16	34			50
離宮院跡	史跡		1			1
旧豊宮崎文庫	史跡			1		1
御墓山古墳	史跡		1			1
伊賀国庁跡	史跡	1				1
伊賀国分寺跡	史跡		1			1
上野城跡	史跡		22			22
旧崇広堂	史跡		3	4		7
夏見廃寺跡	史跡		1			1
熊野参詣道 紀伊路 中辺路 大辺路 小辺路 伊勢路 熊野川 七里御浜 花の窟	史跡	2		2		4
赤木城跡及び田平子峠刑場跡	史跡		1			1
諸戸氏庭園	名勝	6		2		8
旧諸戸氏庭園	名勝		7	1		8
北畠氏館跡庭園	名勝		1			1
二見浦	名勝	1	3			4
城之越遺跡	名勝及び史跡		3			3
合計		27	86	11		124

③ 天然記念物

文化財名称	現状変更		滅失・毀損	合計
	国	県・市許可		
カモシカ			8	8
オオサンショウウオ	16	9	1	26
ネコギギ	17	11	1	29
ヤマネ		4		4
田光のシデコブシ及び湿地植物群落		2		2
大島暖地性植物群落		4		4
イタセンバラ	1			1
御池沼沢植物群落	1	2		1
大杉谷		1		1
斎宮のハナショウブ群落		1		1
合計	35	32	10	77

④ 登録有形文化財

文化財名称	種別	現状変更	保存に影響を及ぼす行為	毀損	所有者変更	所在場所変更	合計
鈴木家住宅主屋	建造物				1		1
鈴木家住宅蔵	建造物				1		1
鈴木家住宅納屋	建造物				1		1
木村家住宅主屋	建造物				2		2
木村家住宅蔵	建造物				2		2
木村家住宅石積塀	建造物				2		2
中井家住宅主屋	建造物				1		1
合計					10		

(2) 県指定文化財

① 有形文化財

文化財名称	種別	現状変更	毀損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
入交家住宅主屋	建造物		1				1
旧小田小学校本館	建造物	1					1
刀（銘 天保八年十一月日應武田常貞需 固山宗次作之）	工芸品				1		1
短刀（銘 雲林院政盛作）	工芸品				1		1
太刀、二口の内一口（銘 勢州桑名郡益 田庄藤原朝臣村正作 天文十二年五月）	工芸品			1			1
合計		1	1	1	2		5

② 民俗文化財

文化財名称	種別	現状変更	毀損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
八鬼山町石及び関連石仏 （町石 20） 1点	有形民俗					1	1
合計						1	1

③ 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状変更		滅失毀損	復旧	所有者変更	合計
		県	市許可				
桑名城跡	史跡	1	3				4
諸戸水道貯水池遺構 附 図面	史跡	1					1
神戸の見付	史跡			3			3
東の追分・西の追分	史跡					1	1
津城跡	史跡	1	4				5
長谷川氏旧宅	史跡・名勝	1		1			2
田丸城跡	史跡	6		2			8
おじよか古墳	史跡		1				1
志摩国分寺跡	史跡		1				1
旧越賀村郷蔵	史跡			1			1
城之越遺跡	史跡		2				2
真盛廟	史跡	1		1			2
蓑虫庵	史跡・名勝	3					3
鍵屋の辻	史跡		1				1
専修寺庭園	史跡・名勝			2			2
伊奈富神社庭園	名勝			1			1
稻生山の躑躅	名勝		4				4
宮川堤	名勝	1		1			2
二見浦	名勝	1					1
合計		16	16	12		1	45

④ 天然記念物

文化財名称	現状変更		滅失毀損	所有者変更	合計
	県	市許可			
嘉例川ヒメタイコウチ生息地	1				1
逆柳の甌穴	1				1
おおだいがはらさんしょううお	1	1			2
長太の大楠	1				1
地藏大マツ	1				1
飛鳥神社樹叢	1		2		3
アイナシ	1				1
野登山のブナ林		1			1
ジュロウカンアオイ自生地		1			1
八頭の大杉			1		1
奥郷の寒椿『獅子頭』			2		2
合計	7	3	5	0	15

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財関係の表彰

- OR 5 年度 県民功労者表彰 学術文化功労 津市 菅原洋一
OR 5 年度 教育功労者表彰 学術文化功労 伊勢市 櫻井治男

(2) 第 41 回三重県文化財講習会

文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資するため、文化財保護に携わっている文化財所有者、管理者、三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財保護行政担当者等を対象として年 1 回、三重県指定文化財等所有者連絡協議会と共催で講習会を行っている。R 5 年度は申込制として一般の参加者にも公開したほか、撮影した動画を後日 YouTube 社文課 TV で配信を行った。

日 時	令和 5 年 11 月 14 日(火)	参 加 者	64 名
場 所	三重県総合博物館 3 階 レクチャールーム (津市一身田上津部田 3060)		
テ ー マ	「未来へ伝える三重の『お祭り』 ～無形民俗文化財の保存と継承～」		
内 容	講 演 「国指定重要無形民俗文化財『鳥出神社の鯨船行事』の保存と継承」 加藤 正彦 (富田鯨船保存会連合会) 「津市指定無形民俗文化財『榊原第二区かんこ踊り』の復活」 前田 敏夫 (榊原第二区かんこ踊り保存会) 報 告 「未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業について」 角正 淳子 (三重県教育委員会)		

(3) パネル展示

タイトル	「文字が書かれた背景を読む」
日 時	R 5 年 11 月 7 日 (火) ～11 月 26 日 (日)
場 所	三重県総合博物館 3 階学習交流スペース
内 容	三重県内の書籍・典籍等文字資料について、主な指定文化財を紹介・解説し、その魅力を伝える。

(4) パンフレット等印刷物

① 報告書

- 「熊野参詣道伊勢路調査報告書 I (伊勢市～大紀町)」 250 部
「令和 4 年度国・県指定無形民俗文化財現況調査報告」 200 部

② パンフレット

- 「文字が書かれた背景を読む」 400 部
「三重県の史跡と名勝」(第 3 版) 500 部
「三重の考古資料」(第 2 版) 500 部
「仏像入門」(第 3 版) 1,500 部
「描かれた神と仏」(第 2 版) 1,000 部

(5) 第 65 回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

近畿・東海・北陸ブロック 12 府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的として毎年度開催されている。R5 年度は京都府京都市で実施され、三重県からは狛師のかんこ踊（松阪市狛師町）の出演があった。

日 時	R5 年 11 月 19 日（日）12：30～16：30
場 所	京都市右京ふれあい文化会館 京都府京都市右京区太秦安井西裏町
内 容	ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「やすらい花」（京都府）、輪島市指定重要無形民俗文化財「門前とどろ」（石川県）、ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「十津川の大踊」（奈良県）、ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「阿万の風流大踊小踊」（兵庫県）、和歌山県指定無形民俗文化財「戯瓢踊」（和歌山県）、三重県指定無形民俗文化財「狛師かんこ踊」（三重県）、ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「久多の花笠踊」（京都府）、ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「嵯峨野六斎念仏」（京都府）

(6) 文化財防火デー

○関連防火運動実施状況 R6 年 1 月 26 日以外に実施したものも含む

	防災訓練	消防設備点検	防災指導	広報活動等
県	3	3	2	3
市	12	13	11	24
町	8	10	9	14
計	23	26	22	41

(7) 文化財保護の組織 R5 年 4 月 1 日現在

社会教育・文化財保護課 課長 天野 長志

有形文化財班

副参事兼班長 伊藤 裕偉
主幹兼係長 鈴木 貴弘
主査 寺西 貴朗
主査 宮脇 啓二
主任 和澄 さやか
主任 水谷 侃司

記念物・民俗文化財班

班長 中井 英幸
主幹兼係長 角正 淳子
主幹 水橋 公恵
主任 中村 貴俊
主任 宮原 佑治
主任 土橋 明梨紗

	三重県の文化財保護 令和 5 年度 発行 令和 7 年 3 月 編集 三重県教育委員会

三重県内 国・県指定等文化財数

令和6年3月31日現在

種別		国	県	計
(有形文化財)	建造物（内、国宝2）	26	46	72
	絵画	20	44	64
	彫刻	67	115	182
	工芸品	19	60	79
	書跡・典籍・古文書（内、国宝文書3）	44	59	103
	考古資料(内、国宝1）	11	31	42
	歴史資料	4	10	14
	小計	191	365	556
無形文化財	工芸技術	1	1	2
	芸能	0	1	1
	小計	1	2	3
民俗文化財	無形民俗文化財	10	38	48
	有形民俗文化財	1	25	26
	小計	11	63	74
記念物	特別史跡	1	－	1
	特別天然記念物	2	－	2
	特別名勝及び天然記念物	1	－	1
	史跡	37	71	108
	史跡及び名勝	0	3	3
	史跡及び天然記念物	0	0	0
	名勝	6	8	14
	名勝及び史跡	1	0	1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物（地域を定めず）	15	4	19
	天然記念物	21	78	99
	天然記念物及び名勝	1	1	2
	小計	85	166	251
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	－	1
文化財の保存技術（選定）		0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		15	11	26
重要文化的景観（選定）		0	0	0
登録有形文化財		319	－	319
登録有形民俗文化財		1	－	1
登録記念物		2	－	2
小計		338	11	349
総計		626	607	1233
ふるさと文化財の森		4		4